

別記第18号様式（第12条の2関係）

麻薬小売業者の免許番号

麻薬事故届

麻薬小売業者の免許の有効期間
開始日

免許証の番号	R	×	×	×	×	×	免許年月日	〇〇年	×月	×日
免許の種類		麻薬 小売業 者								
麻薬業務所	所在地	大阪府〇〇市×× △-△								
	名称	〇×薬局								
事故が生じた麻薬	品名	フェンタニル注射液 0.5mg/10mL							▲A (内、×mL回収不可)	
	<p>全量、回収分、回収不可分それぞれについて状況が分かるように記載して下さい。</p>									
事故発生の状況 (事故発生年月日、 場所、事故の種類)	<p>(例) 〇〇年〇月〇日×時頃、〇×室にて△△が麻薬金庫より上記麻薬を取り出して調製しようとしたところ、誤って箱を落としてしまい、▲Aが破損し、■mLが床に流出した。〇mLはシリンジにて回収できたが、×mLは回収できなかった。回収できた〇mLについては、〇〇年〇月〇日、管理薬剤師が他の職員の立会いの下、下水に放流した。</p>									
<p>上記のとおり、事故が発生したので届け出ます。</p> <p>〇〇 年 〇月 〇日</p> <p>住 所 大阪府××市〇〇 △-△</p> <p>フリ ガナ フリ ガナ 氏 名 □□ □□</p> <p>大阪府知事 殿</p> <p>開設者が 法人→登記された本社の住所 個人→開設者個人の住所</p> <p>開設者が 法人→法人の名前及び代表者氏名記載 個人→開設者個人の氏名</p>										

1. 留意事項

麻薬取扱者は、その所有し又は管理する麻薬について、滅失（火災等によりその物理的存在を失うこと）・盗取（盗難）・所在不明（紛失、亡失等所在を見失うこと。）その他の事故（強奪、脅取、詐欺、破損、汚染等）が生じた場合には、速やかに事故届を提出してください。

なお、盗難、強奪、脅取、詐欺が明らかな場合は速やかに事故届を提出するとともに、最寄りの警察署にも通報してください。

(1) 届出期限

事由が生じた後、速やかに届け出てください。

概ね、事故発生当日、又は翌日に届け出てください。

(2) 届出者

1) 麻薬診療施設：麻薬管理者（麻薬管理者がいない施設にあっては麻薬施用者）

2) 麻薬研究施設：麻薬研究者

3) 麻薬卸売業者、麻薬小売業者：開設者

2. 記載上の注意

(1) 「免許証の番号及び年月日」欄には、

1) 麻薬営業者にあつては、麻薬免許番号及び有効期間の始期年月日を記載してください。

2) 麻薬診療施設にあつては、麻薬管理者（麻薬管理者のいない施設にあっては麻薬施用者）の免許番号及び年月日を記載してください。

3) 麻薬研究施設にあつては、麻薬研究者の免許番号及び有効期間の始期年月日を記載してください。

(2) 「免許の種類」欄には、卸売業・小売業・施用・管理・研究のうち免許を受けている種類を記載してください。

(3) 「事故が生じた麻薬品名」欄には、品名及び含有量（又は容量）を記載し同じ品名であっても含有量が異なれば別品目として記載してください。

また、予製剤の倍散・倍液・配合剤については原末に換算することなく処方内容を明記し、それぞれ別品目として記載してください。

(4) 「事故発生の状況」欄については、

1) 事故発生年月日、時刻

2) 事故発生場所

3) 事故の種類（滅失・盗取・所在不明・その他の事故の別を記載してください。

4) 麻薬の使用状況及び保管状況

5) 事故の経緯及び原因

等をできるだけ詳細に記載してください。

なお、「事故発生の状況」欄に記載できない場合は、「別紙のとおり」と記載し、別紙を添付してください。

(5) 「住所・氏名」欄には、届出者が麻薬管理者（麻薬管理者がいない施設にあっては麻薬施用者）、麻薬研究者の場合は個人の住所、氏名を記載してください。

また、届出者が麻薬卸売業者、麻薬小売業者であつて開設者が法人又は団体の場合は本社の所在地、法人又は団体の名称、代表者の氏名を記載してください。開設者が個人の場合は個人の住所、氏名を記載してください。

3. 提出先及び部数

届書1部をその地域を所管する窓口へ提出してください。